平成29年度病害虫発生予察注意報(第3号)

和歌山県農作物病害虫防除所

病害虫名:カキ炭疽病
対象作物:カキ(富有)
対象地域:県内全域
予想発生量:多
発生期間:9月~11月

- 6. 注意報発令の根拠 1) 本年10月の「富有」の発生園率は47%で(図1)、平年(31%)に比べやや高い。
 - 2) 本年10月の「富有」の発病果率は2.1%で(図2)、平年(1.5%)に比べやや高い。
 - 3) 本年10月12日発表の近畿地方1か月予報によると、平均気温は高い確率50%で、降雨量は太平洋側で多い確率60%である。

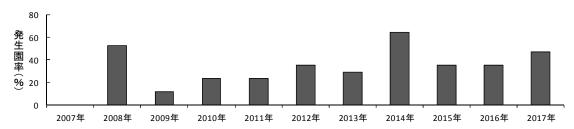


図1 カキ炭疽病の発生園率(品種:富有、調査時期:10月、調査園数:17園)

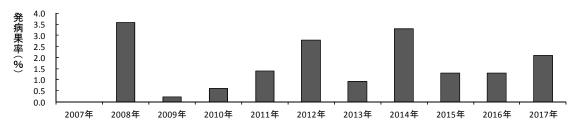


図2 カキ炭疽病の発病果率(品種:富有、調査時期:10月、調査園数:17園)

7. 防除上の注意事項

- 1) 発病した果実は伝染源になるため、園内を巡回し採取して土中に埋める。
- 2) 軟弱徒長した枝が増えないように施肥による窒素過多や強剪定を控える。冬季の剪定時に病 斑を形成した枝を除去する。
- 3) 排水不良園、密植で通風の悪い園は発病しやすいため、園内の環境改善に努める。
- 4)薬剤防除は、耐性菌対策として同一系統の薬剤は連用しないように注意する。
- 5)農薬については、最新の登録情報(http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm農林水産消費安全技術センターホームページ農薬登録情報提供システム)を参照し、適正に使用する。特に、収穫が近い園では収穫前日数に注意する。

担当: 農作物病害虫防除所 紀の川駐在 間佐古、弘岡 電話: 0736(73)2274